

健診データ標準化システム



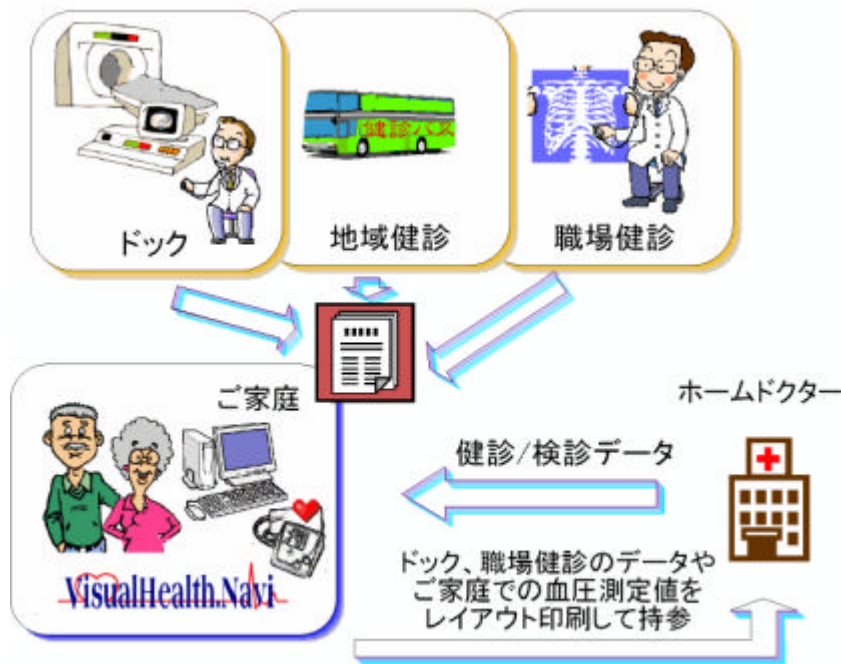
自分の健康は自分で守る時代です

VisualHealth.Navi は、健診データを使ったヘルスナビゲーションです。

一人一人が適切な健康状態を知って、病気の予防につとめることが大切になってきています。健康診断は有効な手段ですが、必ずしも上手に利用されていません。受診者の受け取る健診データなどの結果は、受診者が自身の健康状況を把握するには必ずしも的確な情報とはいえません。受診者が臨床検査の「基準値」の単位やその値の持つ意味を理解することは難しく、もっと分かり易い判定基準があれば、自身の健康に十分注意することができるはずですが。

従来の健康診断は“やりっぱなし”の場合が多く、受診者の受け取る判定結果は、検査項目によりまちまちの単位で分かり難い上、年齢に関わらず一定の基準値と比較して、正常か異常であるか、あるいは少し異常としか伝えられていないため、受診者が的確に自身の健康状況を把握し難い面がありました。折角の健診データです。健康管理と予防への道しるべ（ヘルス・ナビゲーション）になるように活用しましょう

VisualHealth.Navi は健診データを「標準値」化し、同じ年代の中での健康状態をより的確に分かりやすく表示します。健診データの結果を過信したり不安材料にせず、ましてやりっ放しにしないで、健康管理と病気予防にお役立てください。また、健診データのみならず日常の血圧管理やメタボリック管理にもご利用いただけます。ご家族6名分の健診データ、血圧測定データが登録できます。



ご家族の健診データを（これまでの分も）VisualHealth.Navi に登録してください。簡単な入力フォームから一般的な検査約30項目についてご登録いただけます。（全登録可能項目数60）健診データ等のデータは各人毎のパスワードと暗号化により保護されています。

VisualHealth.Navi でメタボリック判定など健診データをさまざまな角度から理解し積極的な健康管理にご利用ください。日常の血圧値を入力して血圧管理も楽しくできます。

グラフと共にデータをレイアウト印刷し、かかりつけの医師に職場での健診データや日常の血圧資料として提示することもできます。

- ・ 同年代のなかでの自身の健康ポジションを可視化して理解することができます。
- ・ 健診データに対する専門的な知識が無くとも、自身の検査値の持つ意味や重要さが分かります。
- ・ 自身の健診データからメタボリックシンドロームや生活習慣病について知ることができます。
- ・ 日常の血圧管理が楽しくできます。
- ・ 職場健診、ドック、通院検査データなどの検査データを一括して管理できます。
- ・ 病院に掛かるときなど自身の健康状況や推移を資料にして持参することができます。

VisualHealth.Navi のお問い合わせは 技攷舎
<http://www.gikosha.co.jp>

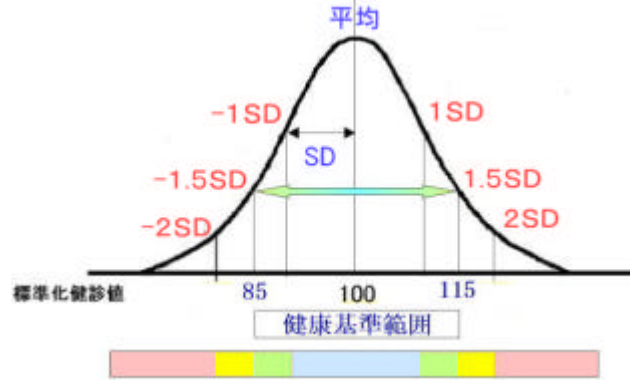
TEL 046-233-7600

〒243-0432 神奈川県海老名市中央1-17-31

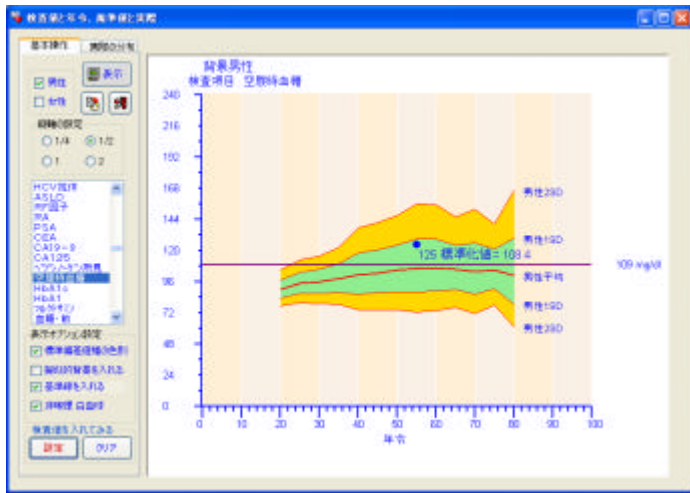
健診データでヘルスナビゲーション (健康管理)

標準値とは

年齢に応じた健康度を理解するには、たくさんの人達の性別年齢別測定値 (平均値と標準偏差)、と自分の測定値を比べて見るのが大切です。VisualHealth.Navi では、健診データを性・年齢別に調整してあります。同性年代での平均値を100 (中心) として平均からのバラツキ具合 (偏差) とそこに占める人数 (割合) が分かります。



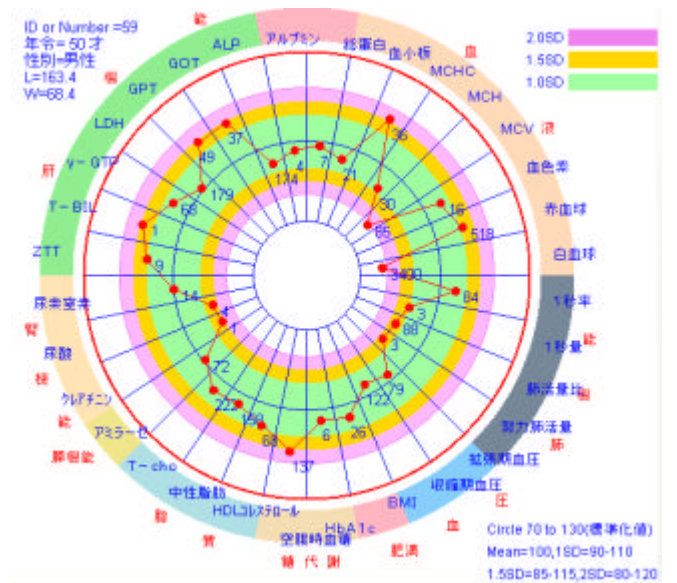
性年齢に応じた検査値の位置 (ポジション) を理解する



VisualHealth.Navi は健診データを標準化して標準偏差を基準にしています。自身の値が同世代の平均からどの程度離れているか、検査値そのままではなかなか判定できません。標準化をすることによって、同じ性別年齢の中での自身の健康ポジションを正確に理解することができます。

すべての健診データを同一の判断基準で

検査値は、それぞれ測定の単位が異なりますので相互に比較しにくいのが難点です。しかし、健診データを標準化すれば相互に比較しやすくなります。同じ図表 (たとえば、折れ線グラフやレーダチャートなど) に異なる健診データを同じ判定基準で示すことができます。



いろいろなチャート



血圧判定分布

メタボリック判定

VisualHealth.Navi では、さまざまなチャート表現で異なる視点から検査結果を把握できます。健診データの時系列グラフ、メタボリックシンドロームの判定や、日々の血圧測定値の判定分布など、健康管理のために分かり易い形でデータを提供します。